

White Learning 児童発達支援事業・放課後等デイサービス自己評価表（2026年1月5日更新）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務 改善	4	業務改善を進めるためにPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			スタッフから挙げられた業務改善提案について、改善チームを編成し、定期的な職員会議にて意見集約を行い改善につなげている
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者向け評価表を定期的に行い改善を行っていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者評価は行っていない
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			外出やイベントなどは担当者が立案し、職員会議にて議論の上、決定している
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎朝、前開所日の出来事の共有などを欠かさず行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			緊急性があるものについては、即時に全職員共有している その他、毎朝全員による打ち合わせを行い、前日の支援における共有事項、スタッフよりの周知事項を共有している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			基本的には児童発達支援管理責任者が参加しており、場合によっては管理者、担当者も出席をしている
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアを必要としている利用児はいないが、必要な際には対応していく
	23	就学前に利用していた保育園や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		就学前の状況についてはアセスメントで確認をしている。常時の連携は行っていないが必要な際には連携を図っていく
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		現時点では相応のケースが無いが必要に応じて対応を行う
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			定期的に来訪いただき、助言や情報交換を行っている
	26	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現在機会がないが、必要に応じ随時検討していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		可能な範囲で参加については都度検討し、対応している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		必要に応じて保護者様との面談の際に、助言等を行っている
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在行っていない
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページの保護者様専用ページにて発信を行っている
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を回っているか			○	現在行っていない

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		策定の上、事業計画にて各職員保持している。保護者への周知については今後ホームページ等を介して行っていく予定
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の計画で避難訓練を行っている。保護者様にはホームページにてご報告を行う
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年1回虐待防止規程について確認し研修も同時に行っている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			必要性がある場合には支援計画に記載の上、ご了承頂くことになっている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット報告書を都度作成し、解決・共有を行っている

## White Learning ICT導入機器と導入効果報告（2026年1月26日更新）

### ▼導入機器

iPadAir11 本体 3台

iPadAir11 キーボード 3台

iPadAir11 Pencil 3台

### ▼導入効果

支援記録の作成・職員間の情報伝達と共有・請求業務と勤怠管理・その他

上記において、月間約60時間の業務時間の削減が見込まれる ※

年間業務時間数削減率としては、38.5%を目標としている

※現状まだ運用初期の為、予測部分が多い